

## 井口 絵里

IGUCHI, Eri

### 生者による芸術について

The art of living things

私は生命をテーマに作品を制作している。抗う事の出来ない時の流れに儚く、脆くも抵抗する生命には力強さと美しさがあるからだ。私はその些細な抵抗を綴る。



Melt no.2

漆、クレパス / 木製パネル / Japanese lacquer and oil pastel on wood panel / 162 × 130 cm



轍 no.2 / Line no.2

漆、クレパス / 木製パネル / Japanese lacquer and oil pastel on wood panel / 162 × 130 cm



# 井上 瑞貴

INOUE, Mizuki

## 境界の可視化

Visualizing borders

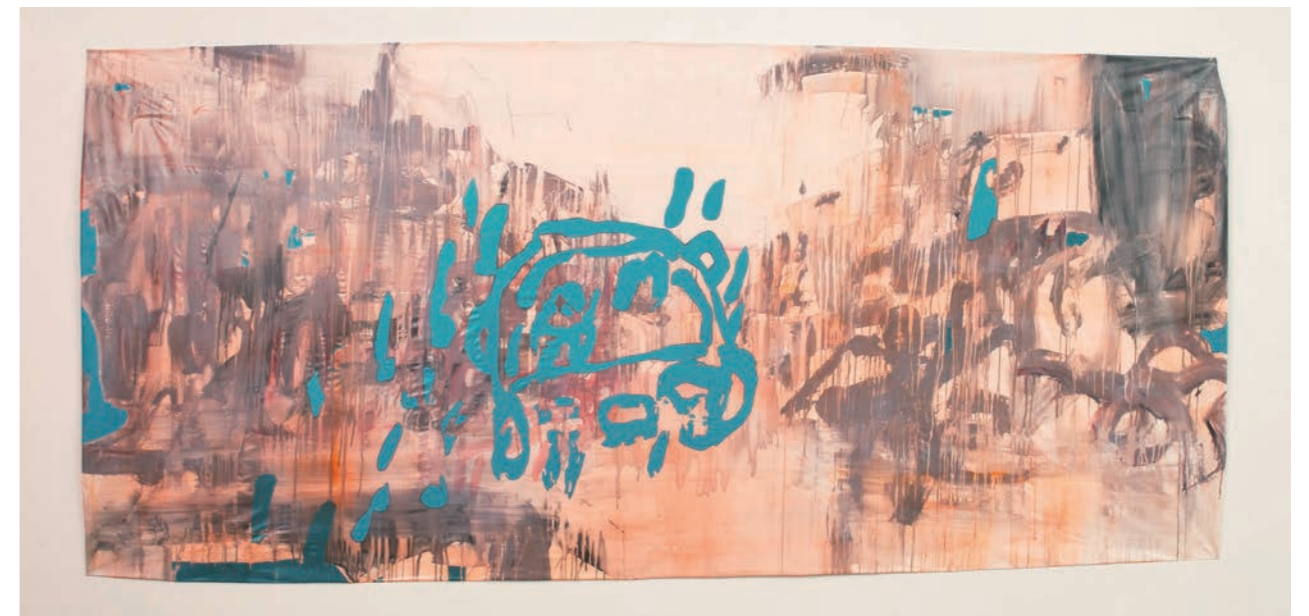
### 要点

- ・ノンフィクションのリアリティから飛躍させられる妄想力を持つこと。
- ・意味と表現は完全に同一には成れないことを理解すること。
- ・自分の感覚から乖離してしまわぬよう、嘘を持った感覚での羅列を避けること。



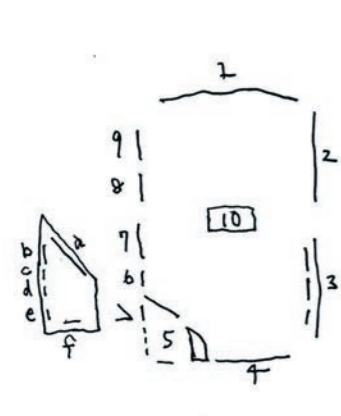
Rainy day date

アクリル / キャンバス / Acrylic on canvas / 250 × 570 × 4 cm



Drive on rainy day

アクリル / キャンバス / Acrylic on canvas / 170 × 362 × 0.5 cm



### IT RAINS A LOT

1. Rainy day date / 2018 / Acrylic on canvas / 250 × 570 × 4 cm
2. Drive on rainy day / 2018 / Acrylic on canvas / 170 × 362 × 0.5 cm
3. Die or in the house or drive / 2018 / Acrylic, oil pastel and masking tape on canvas / 116.7 × 325 × 4 cm
4. dress up / 2018 / Acrylic and oil pastel on canvas / 182 × 177 × 0.5 cm
5. Amazing space
  - a. Drawing (amazing place) / 2018 / Acrylic on canvas / 112 × 126 × 3 cm
  - b. Daddy(2) / 2018 / Acrylic on board and resin / 22.3 × 27.3 cm
  - c. Perfect family(4) / Acrylic on board and resin / 18 × 18 cm
  - d. Daddy / 2018 / Acrylic on board and resin / 18 × 18 cm
  - e. Drive / 2018 / Acrylic on board and resin / 18.9 × 33.2 cm
  - f. Night drive(3) / Acrylic on board and resin / 16 × 27.3 cm
6. Grandma / 2018 / Acrylic on board / 60 × 91 × 0.5 cm
7. Night drive / 2018 / Acrylic on canvas and masking tape / 196.5 × 142 × 3 cm
8. Perfect family(3) / 2018 / Acrylic and oil pastel on canvas / 91 × 116.7 × 4 cm
9. Night drive(2) / 2018 / Acrylic, oil pastel on board / 91 × 91 × 3.5 cm
10. Bench





## 魏嘉

WEI, Jia

### 自分に内在するもの

Look inward through something



字幕なし / No subtitles  
アクリル絵具、オイルパステル / キャンバス  
Acrylic and oil pastel on canvas  
162 × 227.3 cm

好きな物事から自分に内在しているものを見ることが  
できるのではないか。モチーフから取り入れた情報や気  
持ちと、自分自身に内在していたイメージを絵画として  
可視化させることをテーマに、研究してきたが、どんな  
絵が描けるのかいつも自分ではよくわからない。描き終

えてから、出来上がった絵にたいして驚きを感じる。な  
ぜモチーフに惹かれ、描こうとするのかという動機を、  
日常の変化し続ける生活に対する自らの問題意識を出発  
点に、探求していく。



Fade out ...  
アクリル絵具、オイルパステル / キャンバス  
Acrylic and oil pastel on canvas  
162 × 194 cm



# 小國 萌棕

OGUNI, Memu

## 語る相手のない独り言

Monologues



泡沫  
Foam  
油彩、木炭、ボールペン / キャンバス  
Oil, charcoal and ballpoint pen on canvas  
194 × 112 cm



嘘つき / Liar / 油彩、木炭 / キャンバス / Oil and charcoal on canvas / 97 × 130.3 cm

語る相手がなくとも、確かにあったことの為に。  
言葉にならずとも、溺れてしまわないために。



[左上]  
灰白い貌 / Pale white face  
油彩 / キャンバス / 額縁 / Oil on canvas / framed  
10 × 10 cm



[中央上]  
童話の心臓 / Grimms' Fairy Tales heart  
油彩 / キャンバス / 額縁 / Oil on canvas / framed  
10 × 10 cm



[右上]  
脚の代わりに / Instead of legs  
鉛筆 / 紙 / 額縁 / Pencil on paper / framed  
11.4 × 5.7 cm



[中央下]  
空言 / Lies  
ボールペン / 紙 / 額縁 / Ballpoint pen on paper / framed  
29.7 × 21 cm



# 小池 有乃

KOIKE, Uno

## 絵画と私の物語

Painting and my story



夢見る亀 / Dreaming turtle  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 194 × 259 cm

木々に覆われた真っ暗な場所で、おそらく夜で、土の匂いが濃く、時折雨が降っている。木々の間には何か潜んでいるようで恐怖を感じるが、それはおそらく悪いものではない。恐ろしくて優しくてほの暗くて落ち着く場所。その中の物語の一部分。



空想植物園 / Fantasy botanic garden  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 162 × 130 cm



## 小松 佑

KOMATSU, Tasuku

### 秩序のアップデート、肯定する絵画

Updating the system, affirmed through painting

秩序のアップデートは、無作為な行為をしている人や偏執的な観念をもつ人に対して、肯定することから生まれるものだと思っている。周りからは無作為な行為に見えても、その人にはその人なりの秩序と調和に保たれた世界がある。何も知らずに排除するのではなく、そういった視点もあると肯

定することが、新たな秩序のあり方を示すものになると思う。もし、第三者的な視線に捉われ、閉鎖的な考え方や非好意的な先入観があるなら、その空気を換気し、新鮮な空気を取り入れる役割を私の表現に託したい。



床にあしをつけない生活  
Living without a foot on the floor  
アクリル / キャンバス  
Acrylic on canvas  
227.3 × 363.6 cm



## 坂本 久美子

SAKAMOTO, Kumiko

### 迷子の風景

Landscape of the lost

視覚や思考、感覚や理性、相反する二極を浮遊する。目的なく、終着のない道中で、自己と自己の外側、それをも内包する全てを知覚し、摩擦を繰り返しながら、有象無象の意味の中で断片を取り出す。その断片は迷い続ける現在地点にさすピンであり、視覚の窓であり、現在地に存在しているという実感である。



Scenery of fragments  
アクリル / キャンバス、パネル / Acrylic on canvas and panel / サイズ可変 / Variable size

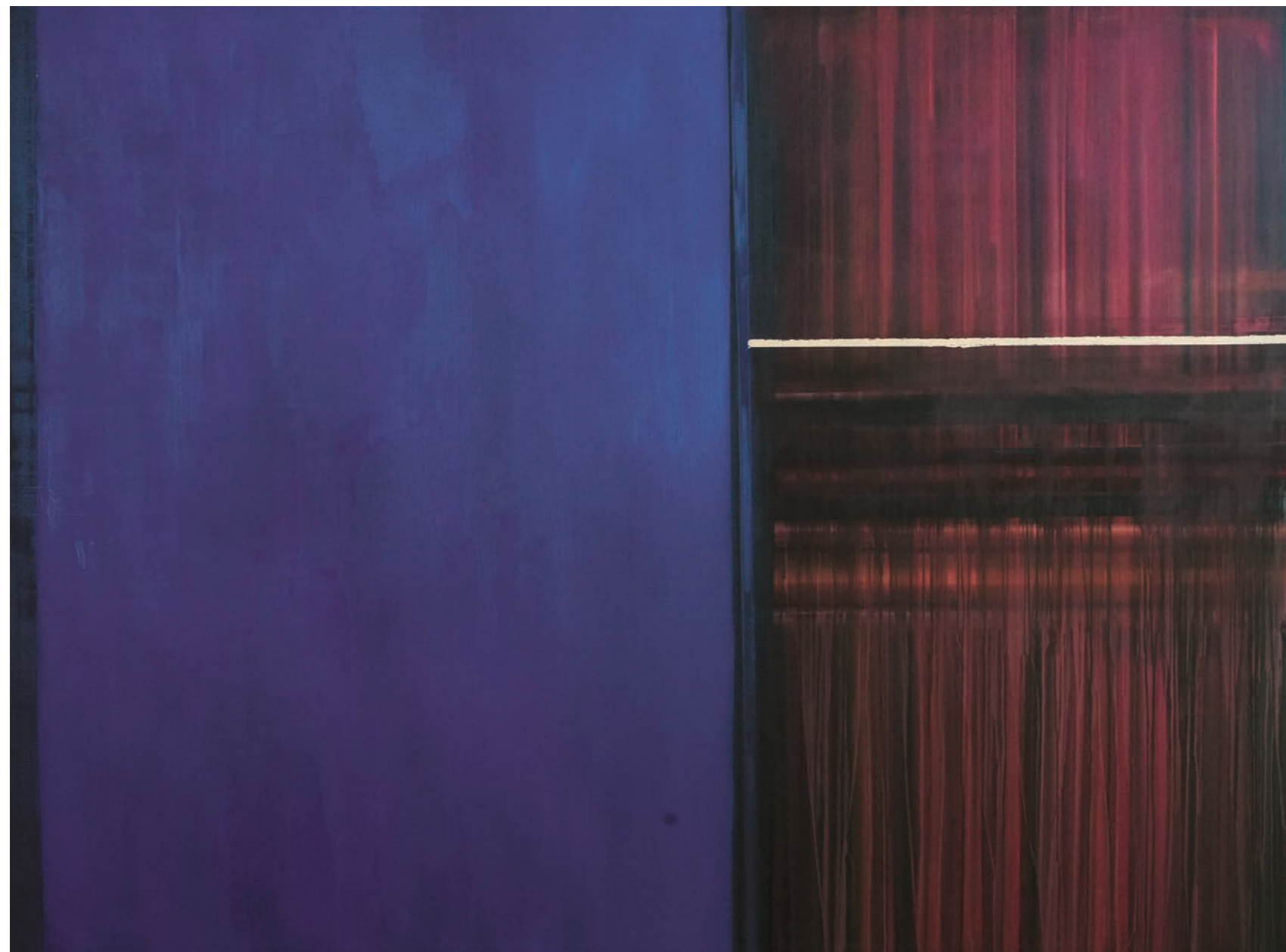


## 鈴木 大介

SUZUKI, Daisuke

### 絵画とは何か

What is a picture?



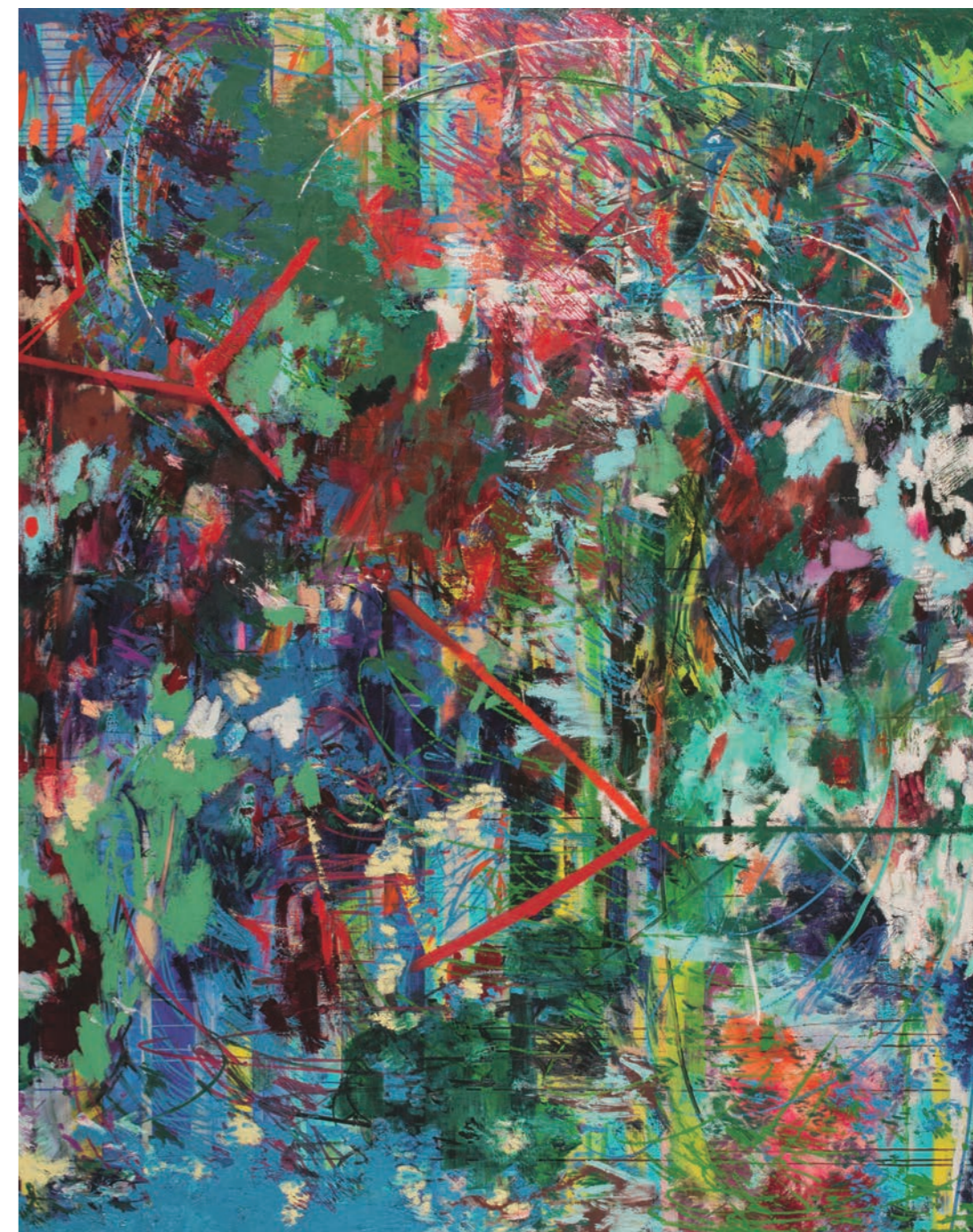
幾何学の窓 / Geometric window  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas  
194 × 259 cm

私は、学部の一学生頃、自然の風景を写真で撮って描いていた。自然を再現するものとして、絵画のなかでの言語におきかえて、ものもつ佇まいがより美しくならないだろうかと思って描いていた。あるときから、形態が崩れてよ

り抽象的な要素で画面ができてくるようになった。

いまは少しずつ、絵に対する認識が変わってきている。

未来に向かって何を描くべきか、仲間と一緒に考え続けたい。



光の絵画 / A ray of hope  
油彩、アクリル / キャンバス / Oil and acrylic on canvas  
227.3 × 181.8 cm



## 戴逸瓏

DAI, Yilong

### 女性の表情に関する研究

東洋の目の表情表現

Study on facial expressions of women  
Expressions of oriental eyes



女性像 I / Women I  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 195 × 195 cm

社会で、集団で生き続けることによって、他人の評価があまりにも気になる。他人に受け入れられるために「自分を演じる」。長期に渡る不自然なキャラクターの切り替えの中、

本当の自分を見失うことになる。自分が選ぶことができない未来で、どんな物語が自分自身を待っているのか、受動的に選ぶ、受動的に考えることしかできない人たちである。



女性像 II / Women II  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 195 × 195 cm



## 田村 佳穂

TAMURA, Kaho

### “美少年”と旅する並行世界

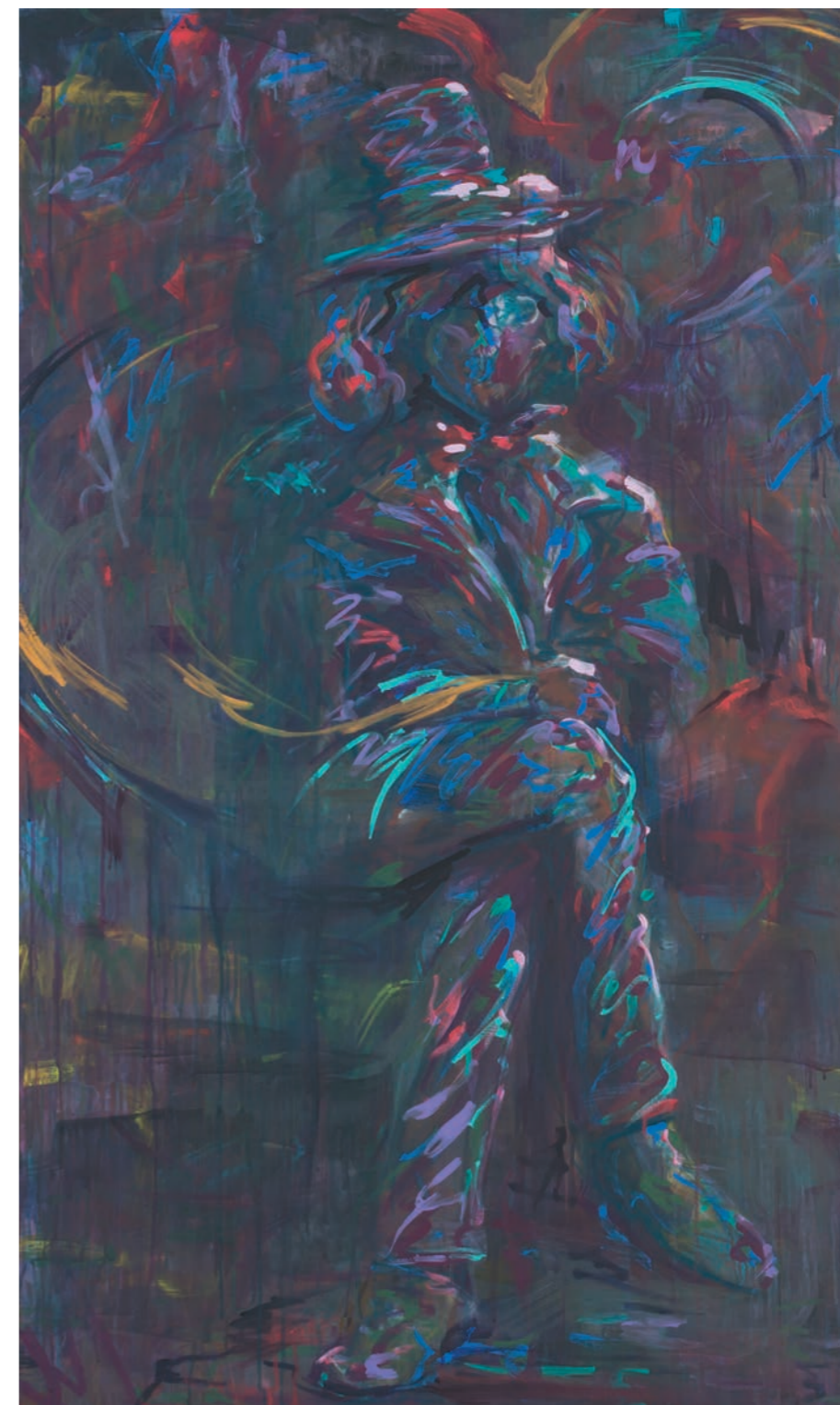
Traveling parallel worlds with “pretty boys”



不思議の世界へ / To the wonder of the world  
アクリル / キャンバス / Acrylic on canvas  
サイズ可変 / Variable size

目の前に広がる世界だけが全てではない。アニメや漫画、小説など創作された世界、自分で作り出した世界、人の頭の中で無数に広がる世界がある。それらは日々変化を遂げ、

目の前に広がる世界と絡み合う。幾重にも重なった世界が、互いに絡み合い、広大な森のように深くなる。



Mercury  
アクリル / キャンバス / Acrylic on canvas  
162 × 97 cm



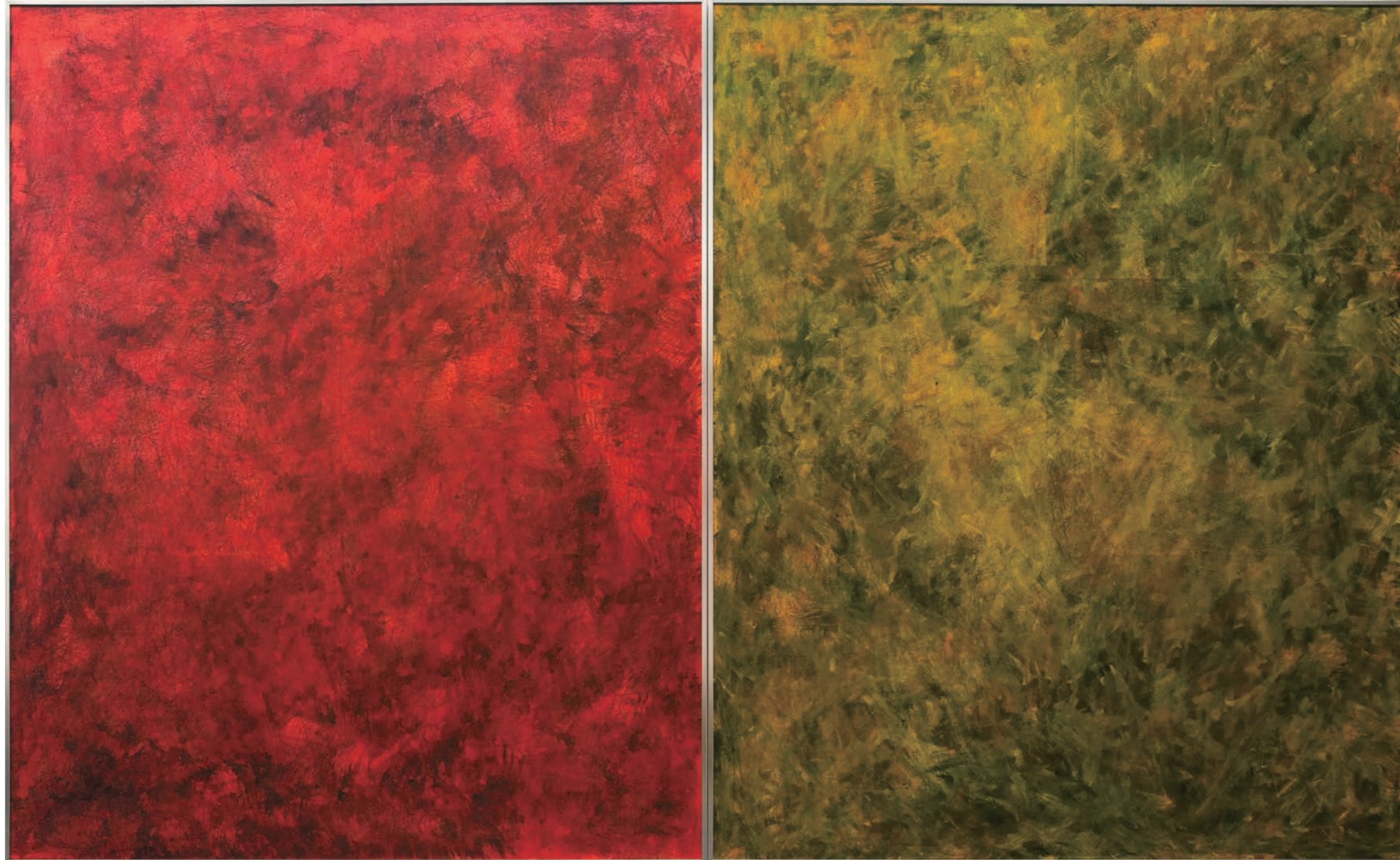
# 角田 圭史

TSUNODA, Yoshifumi

## 光

Light

光を求めて。



ミラ / Mira

アルミフレーム、油彩、墨、アルミ箔、アクリル絵具 / キャンバス

Aluminum frame, oil, sumi, aluminum leaf and acrylic on canvas / 163.5 × 263.6 cm



# 倪力

NI, Li

## 絵画におけるインターネットメディア画像の表現研究

Study on representations of internet media images in painting



夜空と星の秘密 / The secret of the night sky and stars  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 162 × 194 cm

メディア画像の発展は常に社会の特徴と密接に関わっている。現代インターネットに存在するメディア画像を素材とし、メディア画像における社会の現代性特徴についての考えを持ちながら、社会という場とそこにいる私自身の存在を模索する。



遠距離作戦 / Long-distance strategy  
油彩 / キャンバス、パンチングボード / Oil on canvas and peg board / 183 × 227 cm



# 平田 守

HIRATA, Mamoru

## イメージの仮想性とそこに宿る美と欲望について

Virtuality of images and their inherent beauty and desire

私の興味の対象は『画像』という言葉につくる。  
The subject of my interest lies with the word "image".



自己複製幕  
Exponential self-replication  
アクリル絵具、シルクスクリーン、インクジェットプリント / キャンバス  
Acrylic, silkscreen print and inkjet print on canvas  
サイズ可変 / Variable size



自己複製幕 (部分)



# 町田 帆実

MACHIDA, Homi

## 食を描く

Drawing food



Cooking  
アクリル / キャンバス / Acrylic on canvas  
227.3 × 181.8 cm



食に関わる記憶を描いてきた。食事は、人間誰しもが日常的に行っている行為であり、誰の記憶にもあるだろう。私が経験した食の記憶を絵画として残すことで、鑑賞者の持つ食の記憶と共有したいと思っている。絵画には、視覚的な記憶から、味や匂いの記憶まで、連鎖的に思い起こさせる力がある。



# 松本 藍子

MATSUMOTO, Aiko

## 内と外

Inside and outside

不確かで曖昧な記憶



外側 / Outside  
油彩、アクリル / キャンバス / Oil paint and acrylic on canvas  
145.5 × 112 cm



鏡のある静物 / Still life with mirror  
油彩、クレヨン / キャンバス / Oil paint and crayon on canvas  
259 × 194 cm



## 宮山 香和

MIYAYAMA, Kana

### 具象絵画を用いた現代的表現

Contemporary expression using figurative painting

私は人や物の間にある関係性や、揺れ動く感情に興味がある。それらは私たちが生活する日々を取り巻いているが、決して目には見えない存在だ。私は制作活動において、この漠然とした存在を具象絵画を用いて可視化することを試みている。



海のそれら  
Something at sea  
油彩 / キャンバス  
Oil on canvas  
194 × 259 cm



## 室井 美穂

MUROI, Miho

### 水の表現

Expression of water



Other side of []  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 130.3 × 194.0 cm

水泳選手として長年触れてきた水。  
水中に沈めば、震える程響く声援も、えぐるような煩わしい罵声も、全ての音を溶かすように遮断し、ここではないどこかに足を踏み入れたような感覚にさせる。

美しいけど怖い、明るくて暗い、開放的でいて閉鎖的、日常で非日常。このまま1人取り残されてしまうのではないかと錯覚してしまう程に常に矛盾を含んだ形を持たない水に、私が惹かれる事は必然であった。



境界 / Border  
油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 194.0 × 130.3 cm



## 矢島 智美

YAJIMA, Tomomi

### 絵画の物質性

The materiality of paintings

重量のある画面は、絵画であるとともに作品自体が強い物質性を持つ。パワフルだが緻密に作り上げられた画面は、いつの間にか描いていた対象を変容させ、新鮮な驚きをもたらす。そして何度も眺めるうちに、多種多様に表されて

いる絵具そのものが、対象の内面深くまでを描き出していることに気づく。物質感が、いつも見ている世界の別の一面を見せてくれるのだ。



Inside / 油彩 / キャンバス / Oil on canvas / 227.3 × 363.6 cm



## 山縣 俊介

YAMAGATA, Shunsuke

### 因果関係の有り様

Cause and effect



Re-Dreaming  
アクリル絵具 / 綿布 / Acrylic on cotton / 320 × 860 cm

二つの作品のタイトルは「Re-Dreaming」「理想郷の為の枠組み」というものだ。どちらも“因果関係”を重要なテーマとして描いている。二つの作品は互いに別の視点から物事の因果関係を見つめている。「Re-Dreaming」は特殊な時間感覚を持つオーストラリアの先住民、アボリジナルピープルに焦点を当て、彼らが行う原初的な儀式“ドリーミング”の要素を制作のプロセスに取り入れ、時間の概念を忘れるということをしている。これによって時間軸の中で生まれる物事の因果関

係を無視した“行為と事象のみの表現”を目指したものである。一方、「理想郷の為の枠組み」は空間の因果関係を主題に置いている。画面の中に四辺に沿う枠を用意するが、その枠は変容を続けながら枠内の物事に反応してゆく。それは、どんな状態においても“それなり”に適した形で、内側と外側をつないでゆく枠の構造となり、あらゆる多様性を許容した理想郷を、包括するのだ。



理想郷の為の枠組み / Framework for utopia  
アクリル絵具 / キャンバスロール / Acrylic on canvas / 215 × 150 cm



# 山口光

YAMAGUCHI, Hikaru

## モノの価値

The value of things

モノはいくつかの性質を持ち合わせており、それらの性質が時代や文化、環境に影響を受けつつ、相補的に作用し、昇華されることによって単一の価値として提示され、私達にそのモノの価値を認識させる。



無題

Untitled

LED 電球、クリップライト、ドブメッキ単管パイプ、綿布、木材

LED light bulb, clip light, tube pipe, cotton cloth, wood

サイズ可変 / Variable size





# 吉村 亜希子

YOSHIMURA, Akiko

## 日常から生まれる制作

Works born of everyday life



鍵水 / Yarimizu  
油絵具 / キャンバス / Oil on canvas  
148 × 180 cm

自分の個人的な日々から小さいこと、大きいことを見つめて制作します。

